

1. 科目名 (単位数)	心理学的支援法 (基礎) / カウンセリングの基礎 (2 単位)	3. 科目番号	SSMP2334 SNMP2344 SCMP2334 SBMP2334 PSMP2150
2. 授業担当教員	鈴木 克也		
4. 授業形態	講義、討議、発表、演習	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・ 他科目との関係			
7. 講義概要	<p>カウンセリングの土台となる人間の心のメカニズムについて理解し、面接中に生起する様々な現象とカウンセリングのプロセスについて基礎的な内容を学ぶ。また、カウンセラーの基本的態度や面接技法、心理に関する支援を要する者の関係者に対する支援について、討議や演習を通して実践的に理解する。プライベートへの配慮などの倫理的側面、精神保健や予防など心の健康教育についても理解する。</p>		
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. カウンセリングの基本的な概念やプロセスを理解し、説明できる。 2. カウンセリングの面接技法、関係者への支援等について初歩的な演習を行う。 3. カウンセリングにおける倫理的側面、心の健康教育について理解する。 		
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	<p>カウンセリングの基礎的な理論や技法に関するレポート課題を課す。</p>		
10. 教科書・参考書・ 教材	<p>【教科書】 平木典子著『新版 カウンセリングの話』朝日新聞社。 【参考書】 東京福祉大学編『新・社会福祉要説』ミネルヴァ書房。 国分康孝『カウンセリングの技法』誠心書房</p>		
11. 成績評価の規準 と評定の方法	<p>○成績評価の規準 1. 授業に熱心に取り組み、積極的に発言・発表・ノート作りをしたか。 2. レポートは、要点を分かりやすくまとめる力がついたか。 ○評定の方法 授業への参加度(学習態度、発表、ノート等)50% レポート課題 50%</p>		
12. 受講生への メッセージ	<p>心理学的支援法について学習するという事は、心理職を志す人にとって必要になるのはもちろんのこと、対人援助職を志す人すべてに役立つものである。本授業では、今までの基礎的な学びに基づき、より実践的な内容を扱う。受講する学生は、以下の点を大切にして、授業に参加していただきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他の受講生の学習に迷惑をかける行為は慎むこと。 ・授業中の携帯電話(スマートフォン)の作動を厳禁である。 ・正当な理由がない限り、欠席・遅刻・早退をしないこと。 		
13. オフィスアワー	<p>別途通知する。</p>		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	心理学的支援の歴史	事前学習	心理学的支援の歴史について調べておく。
		事後学習	当日配布された資料の理解を深める。
第2回	心理学的支援の特徴と実践	事前学習	心理療法の代表的な理論について調べておく。
		事後学習	当日配布された資料の理解を深める。
第3回	力動論に基づく心理療法 ・基本的概念について	事前学習	力動論における基本的概念について復習しておく。
		事後学習	当日配布された資料の理解を深める。
第4回	力動論に基づく心理療法 ・心理学的支援の実践について	事前学習	教科書 pp.83-89 を読んでおく。
		事後学習	配布資料を読み直して理解を深める。
第5回	来談者中心療法 ・基本的概念について	事前学習	来談者中心療法におけるカウンセラーの3つの態度について説明できるようにしておく。
		事後学習	当日配布された資料の理解を深める。
第6回	来談者中心療法 ・心理学的支援の実践について	事前学習	教科書 pp.96-99 を読んでおく。
		事後学習	当日配布された資料の理解を深める。
第7回	行動論に基づく心理療法 ・基本的概念について	事前学習	代表的な学習理論について説明できるようにしておく。
		事後学習	当日配布された資料の理解を深める。
第8回	行動論に基づく心理療法 ・心理学的支援の実践について	事前学習	教科書 pp.100-103 を読んでおく。
		事後学習	当日配布された資料の理解を深める。
第9回	認知行動療法 ・基本的概念について	事前学習	認知行動療法における基本的発想について復習しておく。
		事後学習	当日配布された資料の理解を深める。
第10回	認知行動療法 ・心理学的支援の実践について	事前学習	教科書 pp.104-107 を読んでおく。
		事後学習	当日配布された資料の理解を深める。
第11回	さまざまなカウンセリング理論と技法	事前学習	教科書 pp.83-150 を読んでおく。
		事後学習	当日配布された資料の理解を深める。

第12回	保健医療分野における心理学的支援	事前学習	保健医療分野における心理学的支援について調べておく。
		事後学習	当日配布された資料の理解を深める。
第13回	教育分野における心理学的支援	事前学習	教育分野における心理学的支援について調べておく。
		事後学習	当日配布された資料の理解を深める。
第14回	産業・労働分野における心理学的支援	事前学習	産業・労働分野における心理学的支援について調べておく。
		事後学習	当日配布された資料の理解を深める。
第15回	心理職の義務・倫理	事前学習	心理職の自己研鑽の場や方法について調べておく。心理職の守秘義務について調べておく
		事後学習	心理職が自己研鑽を続ける意義について学習ノートにまとめる。
15. 実務経験を有する 教員特記事項	県のカウンセラーや、市の保健センターの心理相談員としての勤務経験を活かし、「7」に示す講義概要に則した講義を行う。		